

第139号
令和6年7月

ながお町かわら版

発行:長尾町自治会
住所:長尾町宅原319-2
連絡先:長尾出張所
電話:078-986-2581

『長尾ふれあいのまちづくり協議会』のホームページが7月以降にリニューアルされる予定です。
右記のURLまたはQRコードでアクセスして下さい。
<https://nagao-kobe.com>



町の団体紹介

有馬交通安全協会 長尾支部



かわら版では順次、長尾町の各種団体を紹介していきます。

日頃は、長尾町内の交通安全のため、各活動にご協力いただきありがとうございます。私たち有馬交通安全協会長尾支部は、長尾町内の交通事故防止のための活動を行っております。

◆交通安全協会とは

交通安全協会は、交通事故を防止するため、交通マナーの普及など「安全で快適な交通社会」の実現を目指して設立された民間の団体です。

◆団体の構成メンバー

支部長、副支部長、婦人部長、評議員 12名の合計15名で活動を行っております。

令和6年度役員名簿 (敬称略)

支部長	田中 進	副支部長	辻 範行
婦人部長	芝田 多喜子		
評議員	新谷 政也	糴谷 和也	奥町 収
	石井 憲三	片山 章	上垣 典久
	平上 ひとみ	岡 実	山中 淳
	中尾 浩	内垣 政昭	水野 芳郎

～ 地域の交通安全協会の活動 ～



長尾小学校での安全教育



八多保育園での子供達のイベントと安全教育



イオン神戸北店での安全教育

◆交通安全協会の活動

- ・ポスター・チラシ等広報資料の配布
- ・横断幕・のぼり旗等の設置
- ・長尾幼稚園前などで横断歩道の見守り
- ・福祉センターなどで町民との交流会
- ・長尾小学校やイオンモール神戸北などで交通安全イベントの開催

◆交通安全協会からのお願い

- ①長尾町内でも交通事故が発生しておりますので、町内の皆さまも安全運転を心がけてください。
- ②子供達の命を守るため、交通事故にあわないよう歩行や自転車のマナーのご指導をお願いいたします。
- ③ヘルメットの着用、夜間の安全タスキや明るい色の服装の着用など事故予防を心がけてください。
- ④最後に、安全協会員が高齢化しておりますので、若い方のご参加をお待ちしております。

令和5年度 長尾町自治会 会計報告

令和5年度 長尾町自治会 収支決算書
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位 円)

区 分	金 額
収 入 総 額	4,482,403
支 出 総 額	2,648,621
差 引 残 高	1,833,782 次年度繰越金

【収入の部】 (単位 円)

科 目	金 額	備 考
前年度繰越金	1,377,692	
分 担 金	2,000,000	7地区分担金
繰 入 金	0	
寄 付 金	70,000	
事 業 収 入	890,000	
グラウンドゴルフ大会	0	
町民運動会	0	検討中・中止
町民ゴルフ大会	483,000	
新春の集い	330,000	
河川・道路清掃	77,000	神戸市助成金
助 成 金	95,575	おくっちょ、ゴルフ協会
雑 収 入	49,136	ゴルフ協会他
収 入 合 計	4,482,403	



【支出の部】 (単位 円)

科 目	金 額	備 考
総 務 費	820,255	
会 議 費	23,609	
旅費交通費	49,000	
通 信 費	1,008	
消 耗 品 費	22,800	
印 刷 費	217,250	かわら版印刷費
負 担 金	30,000	北区連合自治会費
慶 弔 費	0	
雑 費	0	広報誌配布手当等
電 気 代	8,038	防犯カメラ
渉 外 費	468,550	
事 業 費	1,269,336	
慰 霊 祭 費	0	保留
敬 老 費	191,429	
お 祝 い 金	45,000	誕生・入学・はたち
グラウンドゴルフ大会	84,417	
町 民 運 動 会	0	中止
町 民 ゴ ル フ 大 会	436,760	
新 春 の 集 い	301,730	
河 川 ・ 道 路 清 掃	210,000	7地区助成金
団 体 負 担 金	459,030	
消 防 団 長 尾 支 団	0	保留
防 犯 協 会	80,880	
保 護 司 会	34,000	
民 生 委 員	60,000	
婦 人 会	120,000	
福 寿 会	120,000	
身 障 者 会	0	
お く っ ち ょ	44,150	
予 備 費	0	
寄 付 金	100,000	能登半島地震義援金
支 出 合 計	2,648,621	

長尾オープングラウンドゴルフ大会 4月27日

4月27日、やや曇り空ではあったものの、暑くもなく寒くもない天候の中、「第12回長尾オープングラウンドゴルフ大会」が長尾町公園で開催されました。キリンビール神戸工場の協賛、福寿会・婦人会・民児協・長尾消防支団にもご協力をいただきました。

当日は稲苗の配達日と重なったこともあり、昨年を若干下回る72名が参加されました。山本北神担当区長が飛び入りで参加され、まづまづの成績を上げられました。

今大会は大いに盛り上がりましたが、次回からさらに盛り上げていくために、個人賞、地区団体賞などを検討する予定です。

＜顕著な成績＞

- ・ホールインワン 計12回 (下宅原の石井博子さんは何と2回)
- ・ベストスコア (良いスコア) 婦人会の山中邦子さん 37点 (1位)
豊浦の西井清史さん、岡の谷口敏男さん 39点 (2位)



平成12年度長尾校PTAからのお知らせ

コロナ禍などで延び延びになっていたタイムカプセル開封式を下記の日程で行います。

なお、当日、参加できない方は、ご両親やご兄弟が代わりに参加頂いても結構です。

- ・日時 8月18日 (日) 14時から
- ・場所 長尾幼稚園の園庭

神戸市北消防団長尾支団 神戸市を代表してポン操県大会へ

7月28日に兵庫県広域防災センターで「兵庫県消防操法大会」が開催され、長尾支団2チーム10名が神戸市を代表して出場します。

42年振りの出場で、当時は優勝して全国大会まで行きましたが、現在は時代背景やルールも異なり、練習すら難しい中、昨年夏より練習を開始し、年明けからはほぼ3日に1回、夜に練習しております。

6月8日には、その前哨戦として「発隊式」を執り行い、皆さんの前で訓練成果を披露させていただきました。

選出メンバーは、代替選手も含め13名、今西亮太、岡田佳仁、善入俊勝、辻敦之、辻元秀明、馬場佳彦、平井治、伯耆智輝、前田直樹、美除英和、森脇健司、安井啓二、山本勝司です。

長期にわたる訓練で疲れて切っている選手達に、皆さんの熱い応援をよろしくお願いします！



ふれあいの里「おくっちょ」開所5周年記念のつどい

3月16日、ふれあいの里「おくっちょ」開所5周年を祝い、約50人の参加のもと記念行事が行われました。

記念行事では、寿栄会の鈴木実理事長、北神区役所の山本智康区長のお祝いの挨拶から始まり、ありまこうげんホスピタルの南健一郎病院長の記念講話『認知症～私達に出来ること』があり、参加者の皆さんは熱心に聞き入っておられました。

また、5周年の歩みの記念誌も発行されました。

「おくっちょ」は、上上津里づくり協議会と社会福祉法人寿栄会との共同運営で開所以来、地域交流拠点施設・憩いの場、寿栄会の福利厚生施設として活用されてきました。また、色々な個人のサークルの懇親会や食事会、NPO法人の子供たちの農作業の休憩所としても活用され、伝統文化に触れる教室としては、折り紙、茶道、俳句、書道、華道の各教室などが行われています。



「下上津宮農会」発足

下上津地区では数年前から、一部有志が「地区の農作業をサポートすることで農地活用を継続するとともに、人が集い地区を活性化すること」を目指して、有志が地区内の農家を対象に米作り、農作業を請け負ってきました。

下上津地区も他地区と同様に農作業支援を希望される方が年々増えつつある中、今年度この趣旨を引き継ぐ「下上津宮農会」を発足しました。

各家の事情により農作業の一部あるいは全部を賄えない農家に対して、約20名のメンバーが農機提供とともに地区内の農作業を支援していきます。今後、この活動に若い世代も参画してもらうことで、下上津地区の一層の活性化を図っていきます。

<2023年の作業実績>

- ・稲作全体の請負 129 a
- ・稲作の作業請負 田植え、稲刈り 計210 a その他 計99 a

下上津宮農会は、農家・非農家関係なく、有志の方がボランティア的な気持ちで集まりますので、名称を営農組合にせず、営農会にしました。参加者のボランティア精神を何よりも大事にしていきたいと願っています。



宅原寺 人形供養祭 4月21日

下宅原の宅原寺(たくげんじ)で4月21日、第39回の人形供養祭が厳粛に執り行われ、皆様が大切にしてくられた人形などと感謝の気持ちでお別れをされていました。年2回厳修され、次回は10月20日に第40回の人形供養祭が執り行われます。



宅原寺は天正10年(1582年)に創立され、曹洞宗の寺院として、御本尊にお釈迦様を祀られています。現在の住職が19世となり、開かれたお寺を目指しておられます。参道を上ると、お寺の入口山門脇に「おまねき七福神」恵比寿・福祿寿・寿老人・大黒天・弁財天・布袋尊・毘沙門天をお祀りされ、境内には大きな「よくばり地藏尊」があります。

また、日頃ご希望者のみ座禅体験が可能です。年末には、除夜の鐘が執り行われ、108回の鐘の音にこだわらず、お越しの方皆様に、境内の梵鐘を撞いて頂けます。

『SPIN-OFF COFFEE』 オープン 4月27日

4月27日、有井地区に『SPIN - OFF COFFEE』(スピンオフ・コーヒー)がオープンしました。



店主の森屋さんは、学生の頃、カフェのバイトでコーヒーの魅力にハマり、以来、「いつか店を持ってコーヒーを淹れたい」という夢を持ち続けていました。結婚後、長尾町で物件探しをしていたところ、ちょうど良いタイミングで茅葺き古民家の空き家が見つかり購入され、コーヒーショップを開くため改修されました。

平日はお二人とも別の仕事をされているため、当面は土日祝日(8:00-18:00)の営業。将来的には軽食の提供も考えていますが、現在はコーヒー豆とドリンクのみ販売しています。

また隣の広い母屋は、コワーキングスペース(貸事務所)として予定しています。こうした「古民家再生」の取り組みは、神戸市から「里づくりの拠点」として認定されました。

『おかず工房 in 長尾』 オープン 5月16日



5月16日、有井地区に『おかず工房 in 長尾』がオープンしました。お店は長尾幼稚園そばの桂正洋一様邸の納屋をお借りして、リフォームされました。

日替わりメニューで、お弁当、丼ぶり、スープなど販売されています。

オーナーの小川佳津美さんは、上津台の方で、5月30日より自宅の庭先でも、すぐに調理できるカット野菜や、セルフおにぎりの販売を開始されています。

これまではレストランやファームサーカス(フルーツフラワーパーク道の駅)などで食に関する仕事をされてきました。その中、地元で採れた食材を美味しく提供したい(地産地消)との思いが募り、この度の出店に至りました。1人で掛け持ちされているため、昼は長尾、夕方からは上津台での販売という形態です。なお、お弁当は数に限りがあるので、事前のご予約が確実です。店休日は、日・祝+不定休。

かわら版編集委員より

4月から町自治会、下宅原地区の編集委員が代わりました。新メンバーを迎え、新たな視点で楽しい話題をお届けします。

今年度の編集委員は下記のとおりです。

- 〈自治会〉辻 範行 〈岩 谷〉岡田 博之
- 〈上上津〉今西 昌敏 〈下上津〉喜多 勝己
- 〈有 井〉新湯 雅之 〈豊 浦〉中村 仁美
- 〈 岡 〉山中久仁子 〈下宅原〉上元 明美

おくやみ

- 〈上上津〉山崎 信一 さん (満86才) R6. 4. 8
- 〈有 井〉千原 敏男 さん (満91才) R6. 5. 8
- 〈下上津〉善入太嘉弘さん (満92才) R6. 5. 9
- 〈有 井〉内垣 米子 さん (満83才) R6. 6. 18